



トステム株式会社

リビング建材 壁面収納 (ハイキャビネット) 0423・0823 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 所定の壁内(躯体)に、厚さ24mm×60mm以上の硬木の桟木が設置されているか確認してください。又、ベタ張りの場合は18mm以上の合板を使用しているか確認してください。ねじの吊下げ強度が不足し、キャビネットの転倒の原因となります。
- 組立ての際は、接合部などの指定個所には必ず付属の接着剤を充てんしてください。充てんされていないと接合部が外れて、キャビネットの転倒の原因となります。
- 壁面(躯体)への固定は、付属のねじでキャビネットの倒れがないように取付けてください。キャビネットの転倒の原因となります。
- 安定した平らな床面に取付けてください。畳・じゅうたんなど不安定な下地に取付けると、キャビネットの転倒の原因となります。

■取付け上のおお願い

- 収納の荷重が床面へかかることを考慮し、床面下地の補強をしてください。(各棚の耐荷重は20kgです。)
- 壁面(躯体)に固定する際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を調整してください。キャビネットのねじれにより、本体(開き扉・引出し)の開閉に支障が出るおそれがあります。
- 養生シートをかぶせる場合は、粘着テープなどを化粧面に張らないでください。はがす際に、化粧シートが損傷するおそれがあります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用しますと、部品・部材の脱落や垂下り・ゆがみなどの原因となります。
- 熱を発するもの(家電など)は収納付近に取付けたり、収納内部に入れたりしないでください。熱により、部品が変形するおそれがあります。
- 湿気がこもる外壁裏への設置、多湿の個所への設置、コンクリートやモルタルへの設置はしないでください。基材のソリ・ねじれ・腐食の原因となります。
- 下地材は、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用してください。湿潤材は使用しないでください。
- 運搬・加工の際は、キズ付けないように取扱ってください。又、水・直射日光の当たる場所に開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因となります。
- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず施工前にお買求め店までご連絡ください。(施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。)

■部材・部品一覧表

※0423は、側板が別梱包・別売品になります。
0823は、側板と背板が別梱包・別売品となります。

部材・部品名	ハイキャビネット	
	0423	0823
側板	2	2
天板	1	1
地板	1	1
幕板	1	1
背板	1	1
固定棚板	5	5

部材・部品名	ハイキャビネット	
	0423	0823
ジョイント部品 (シャフト)	33	33
ジョイント部品 (キャップ)	24	24
背板固定用 接着剤	2	2
躯体固定ねじ (φ3.8×60)	2	2
躯体固定ねじ用 ワッシャー	2	2
躯体固定ねじ用 キャップ	2	2
連結ねじ(φ4×28)	8	8
連結ねじ用キャップ	8	8
背板固定用ねじ (φ3.4×50)	10	10
丁番穴隠しキャップ	24	24

部材・部品名	見切り材/L2500
見切り材本体	1
連結ねじ (φ4×28)	8
連結ねじ用キャップ	8

部材・部品名	フィラー/L2500:1枚入	フィラー/L2500:2枚入
	大(パネル部材):1/小(ベース部材):1	大(パネル部材):2/小(ベース部材):2
固定ねじ(なべ タッピンねじφ4×40)	12	24

■別売り商品 部材・部品一覧表

部材・部品名	木目柄扉			
	0404	0804	0408	0808
扉本体	1	2	1	2
把手	1	2	1	2
把手用ねじ (特平小ねじM4×25)	2	4	2	4
丁番座	2	4	2	4
丁番カップ	2	4	2	4

部材・部品名	アルミ扉			
	0404	0804	0408	0808
扉本体	1	2	1	2
把手	1	2	1	2
把手用ねじ (特平小ねじM4×25)	2	4	2	4
丁番座	2	4	2	4

※アルミ扉は、工場出荷時に丁番カップを取付け済みです。

部材・部品名	引出し/W400用
引出し本体	2
引出しレール	4
キャビネット側レール 取付けねじ(φ6×10.5)	8
引出し本体側レール 取付けねじ(φ3.5×10)	8

部材・部品名	化粧板/L2500
化粧板	1
連結ねじ (φ4×28)	8
連結ねじ用キャップ	8

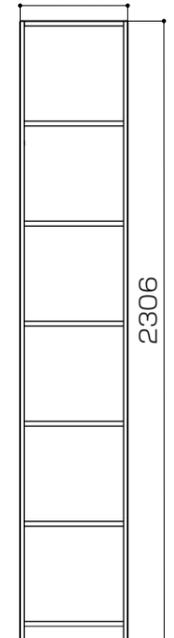
部材・部品名	追加棚板/W400用	追加棚板/W800用
追加棚板	1	1
棚ダボ(前/左)	1	1
棚ダボ(前/右)	1	1
棚ダボ(後)	2	2

■概略図

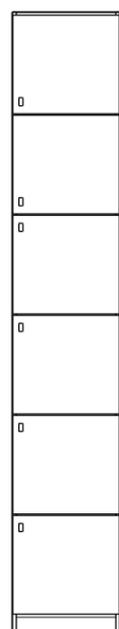
- 開き扉の左右勝手は、丁番の取付け位置により選択できます。
- 木目柄開き扉は、左右兼用(把手位置で選択)です。アルミ開き扉には、左右勝手があります。
- 引出しは、W400タイプのみ取付けできます。

■ハイキャビネット

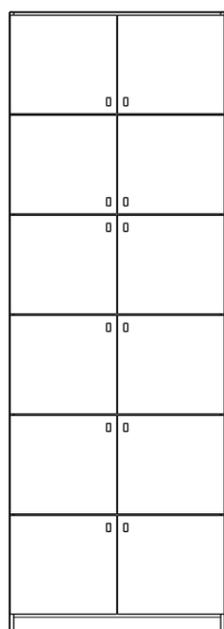
400・800



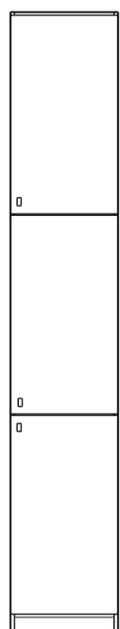
キャビネット本体



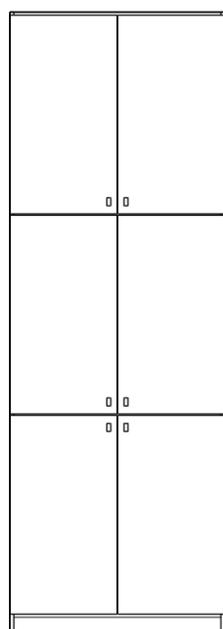
W400
開き扉取付け



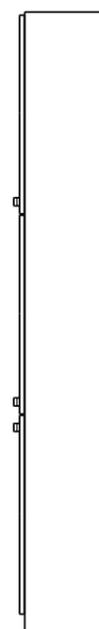
W800開き扉取付け



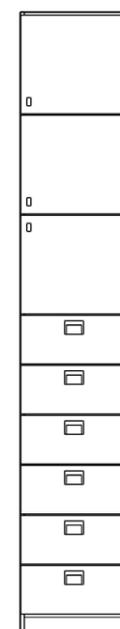
W400
開き扉取付け



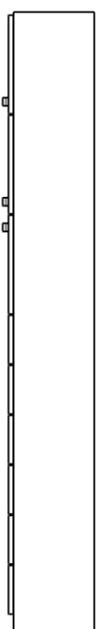
W800開き扉取付け



300

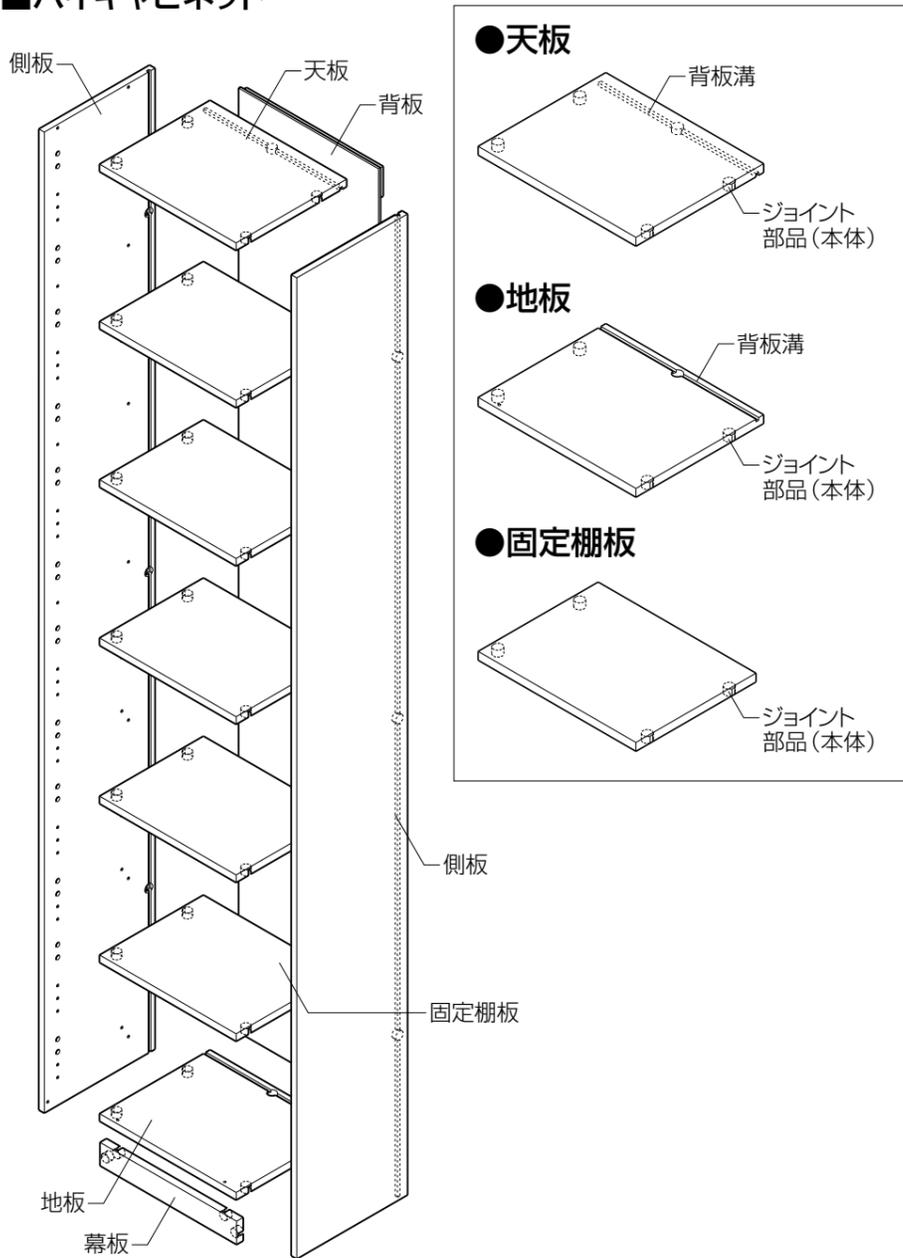


W400開き扉
・引出し取付け



■各部名称図

■ハイキャビネット



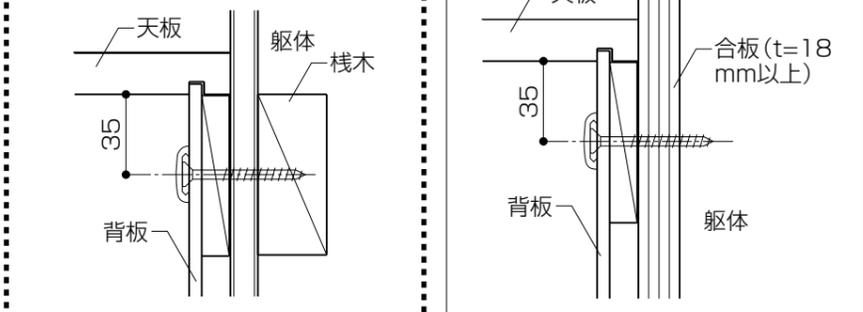
■据付け前の準備

- 据付け場所・収納セットのプランを確認し、所定の壁面(躯体)に栈木を設置します。(A部詳細図参照)
- ※栈木は厚さ24mm×60mm以上の硬木を使用してください。
- ※合板(t=12mm)のベタ張りでは、吊下げ強度がたりません。必ず(t=18mm)をご使用ください。

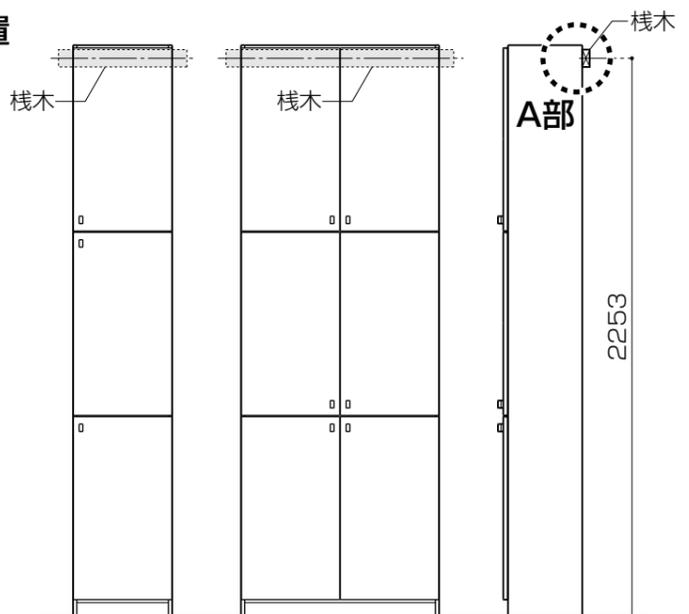
▲注意

- 必ず栈木を設置してください。転倒のおそれがあります。

■A部詳細図



■栈木の設置位置



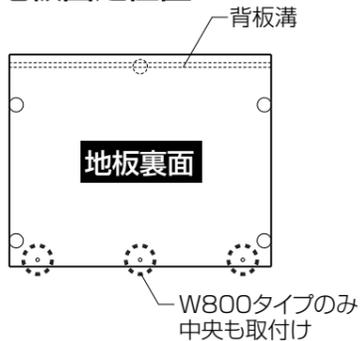
■組立て順序

1 ジョイント部品(シャフト)の取付け

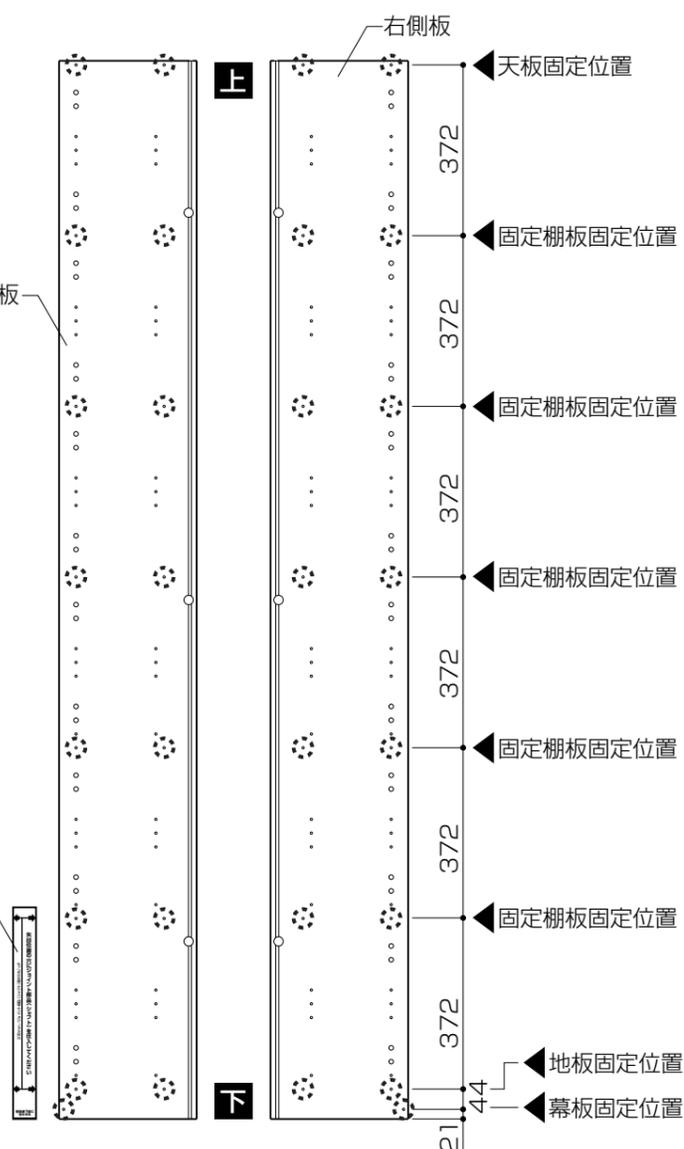
- ジョイント部品(シャフト)を側板の天板・地板・固定棚板・幕板の側板取付け位置に圧入して取付けます。
- ※同梱の位置決め定規を使用して取付けてください。(下図の○印穴に取付けてください。)

■ジョイント部品(シャフト)の取付け位置

■地板固定位置



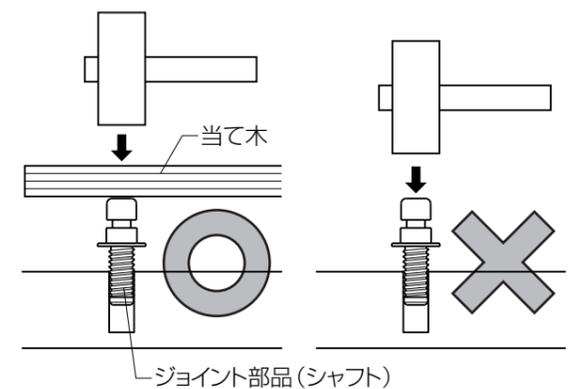
ジョイント部品(シャフト)位置決め定規(372mmピッチ用定規としてご使用ください。)



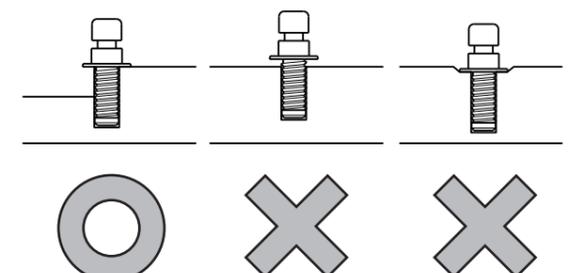
お願い

■ジョイント部品(シャフト)の圧入方法

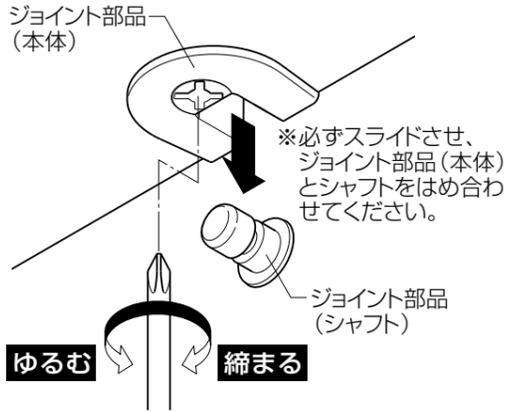
- ※圧入する際、当て木をして圧入してください。シャフトが破損するおそれがあります。



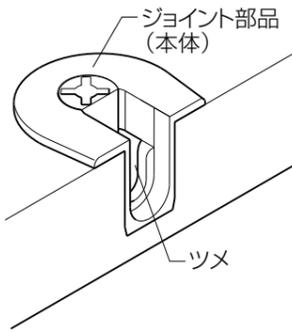
- ※適切な位置に取付けてください。組立てができなくなります。



■ジョイント部品の取扱い方法

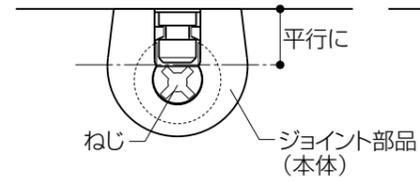


※よく締まらない場合は、回転部のツメを直して締付けるか、ジョイント部品本体にシャフトがはめ合されているか確認してください。(回転部のツメが出ているとシャフトが入りません。)



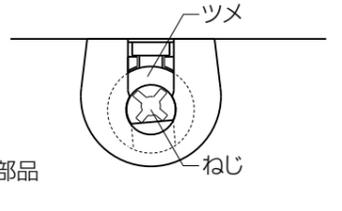
【はめ合わせ時】

※ねじの平らな面を側板と平行にしてはめ合わせます。



【締めた時】

※ねじを150°~185°回転させて固定してください。

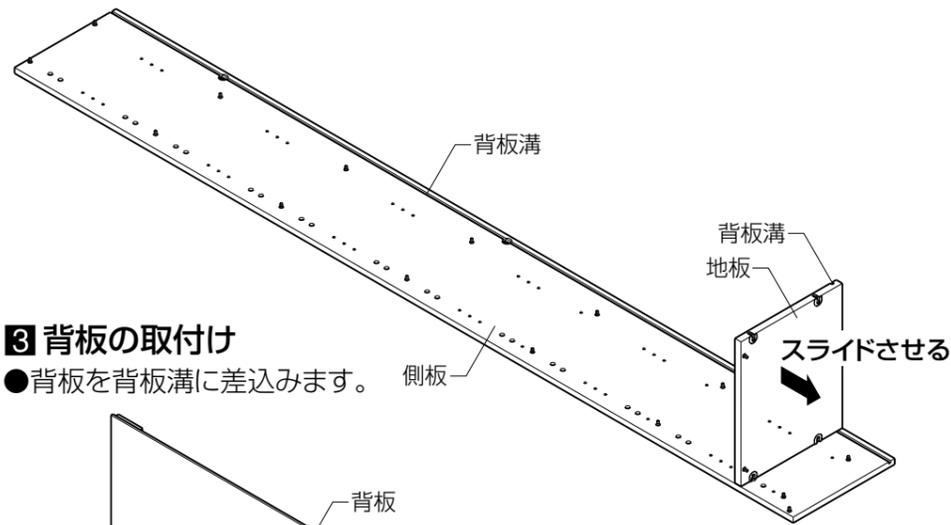
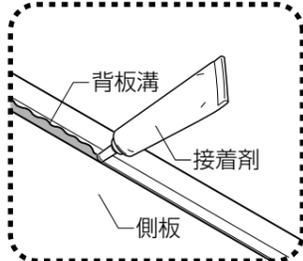


2 地板と側板との取付け

- 地板と側板をジョイント部品で固定し、地板・側板の背板溝に接着剤を充てんしてください。

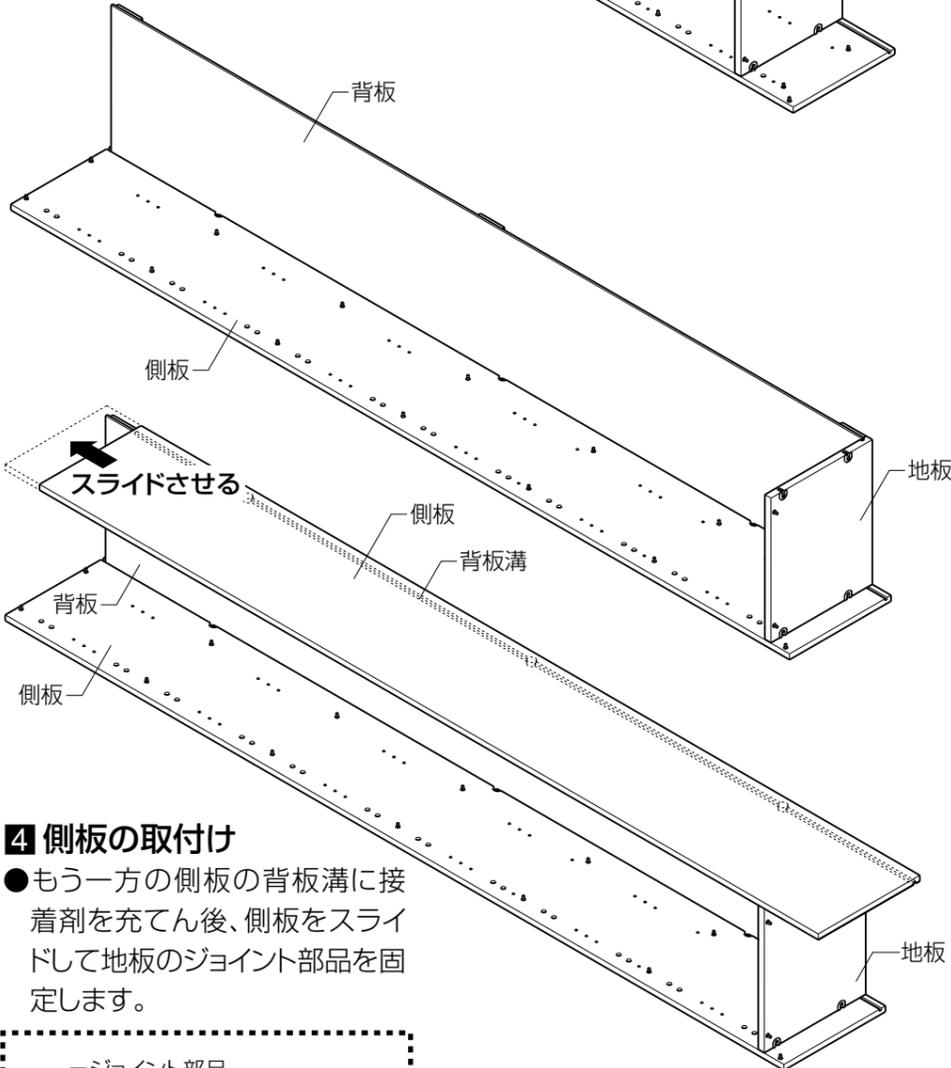
▲注意

- 背板溝には、必ず接着剤を充てんしてください。キャビネットの強度が出ず、転倒の原因となります。



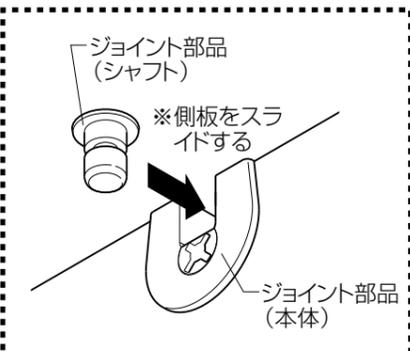
3 背板の取付け

- 背板を背板溝に差込みます。



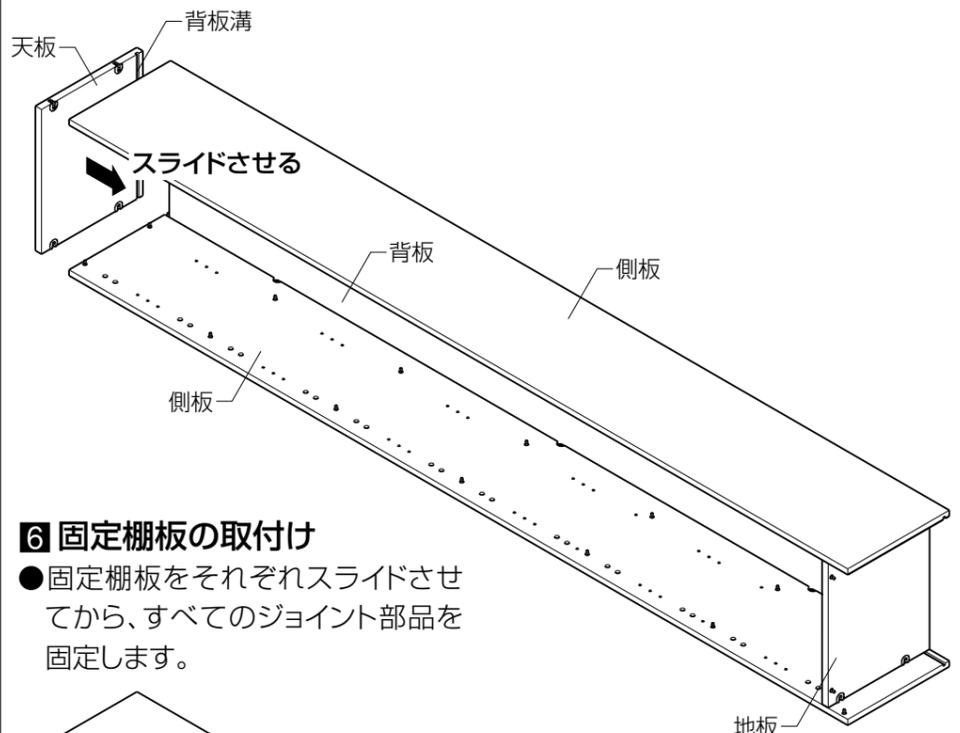
4 側板の取付け

- もう一方の側板の背板溝に接着剤を充てん後、側板をスライドして地板のジョイント部品を固定します。



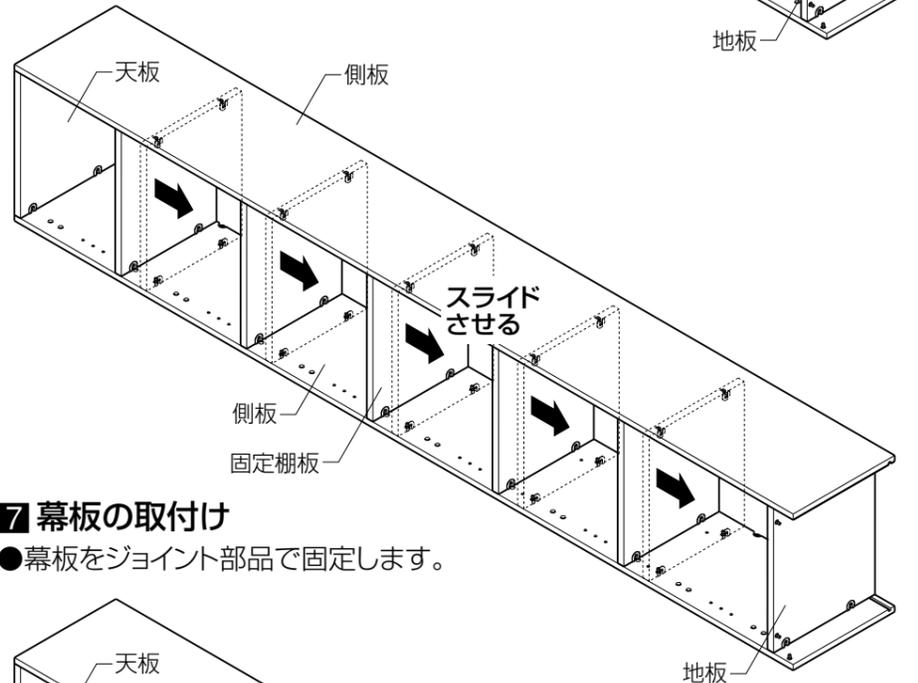
5 天板の取付け

- 天板の背板溝に接着剤を充てんし、ジョイント部品を固定します。



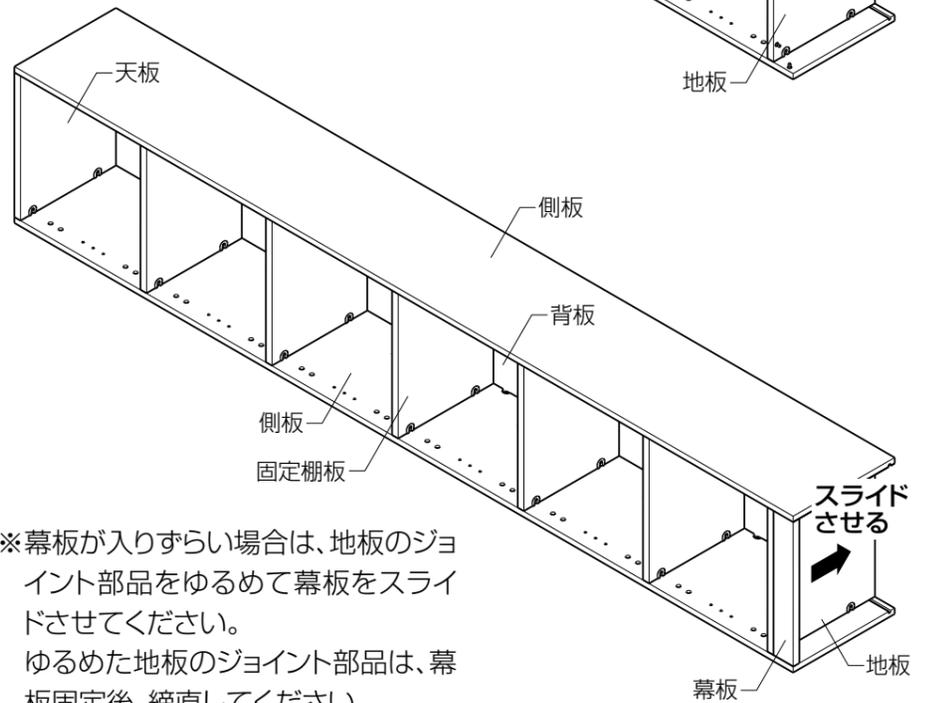
6 固定棚板の取付け

- 固定棚板をそれぞれスライドさせてから、すべてのジョイント部品を固定します。



7 幕板の取付け

- 幕板をジョイント部品で固定します。



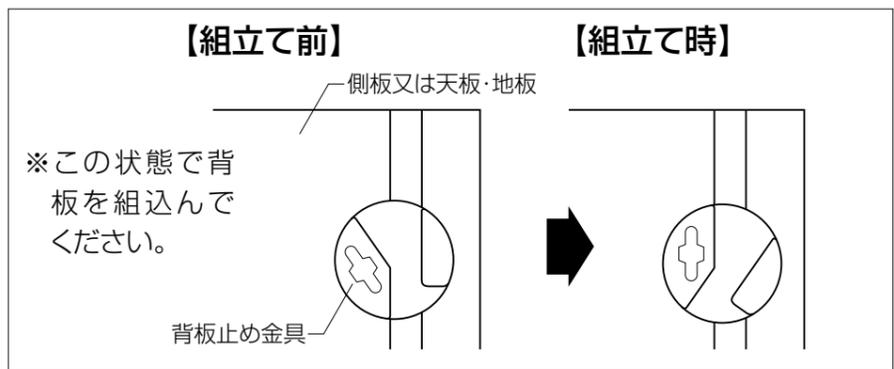
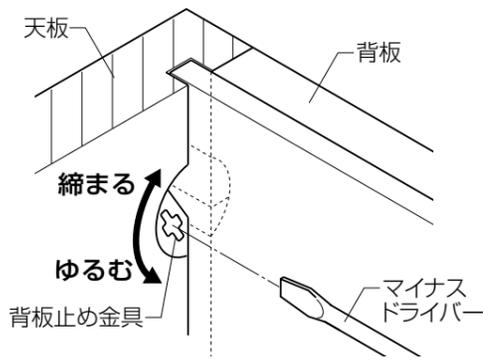
※幕板が入りづらい場合は、地板のジョイント部品をゆるめて幕板をスライドさせてください。ゆるめた地板のジョイント部品は、幕板固定後、締直してください。

8 背板止め金具の固定

●キャビネットの対角・垂直を確認した後、背板止め金具を締付けます。

【背板止め金具の締め方】

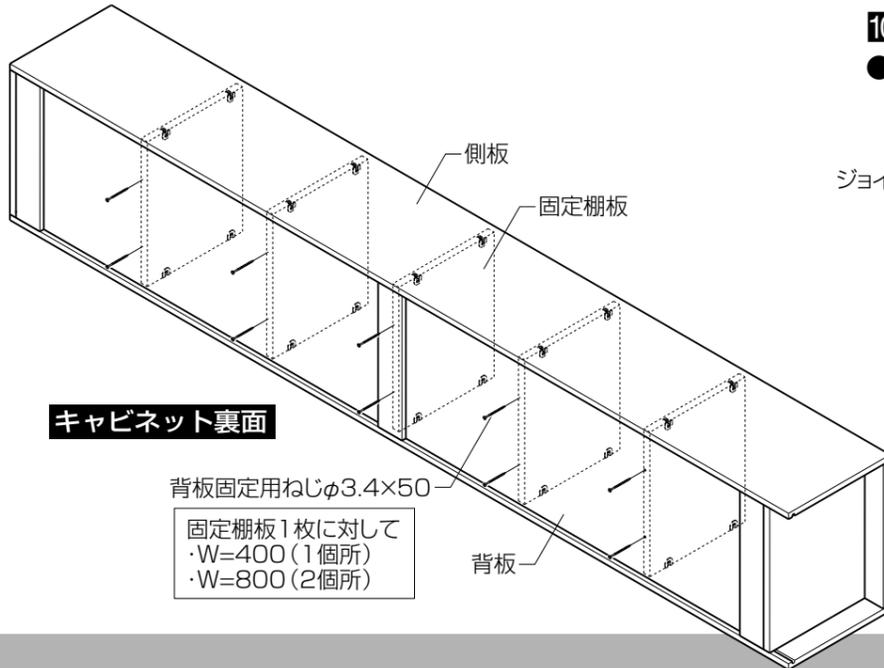
●マイナスドライバーで右回りに締付けます。



9 固定棚板の固定

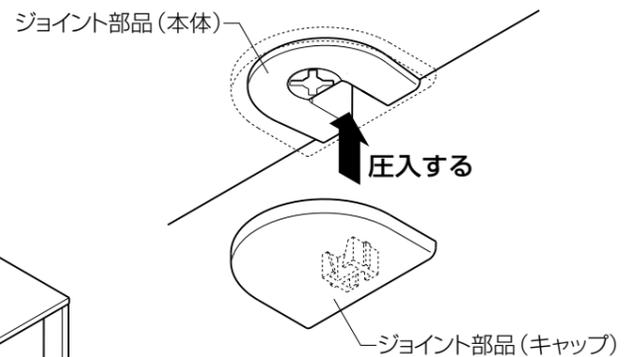
●キャビネットの対角・垂直を確認した後、背板と固定棚板を固定してください。

●背板側の半貫通穴にあわせて、φ2.7・深さ50mmの下穴をあけた後、背板固定用ねじφ3.4×50で固定棚板を固定します。



10 ジョイント部品キャップの取付け

●固定棚板・天板のジョイント部品(本体)にジョイント部品(キャップ)を取付けます。

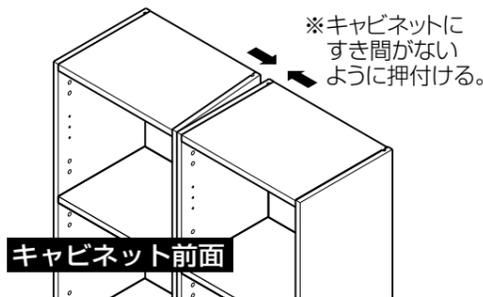


■取付け順序

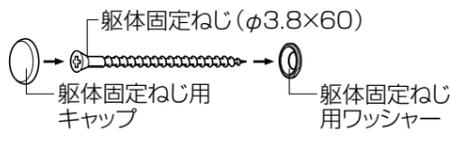
1 壁面(躯体)への固定

※フィラー取付け時は、先に取付け手順2「フィラーの取付け」を見切り材取付け時は、先に取付け手順5「見切り材の取付け」を参照してください。

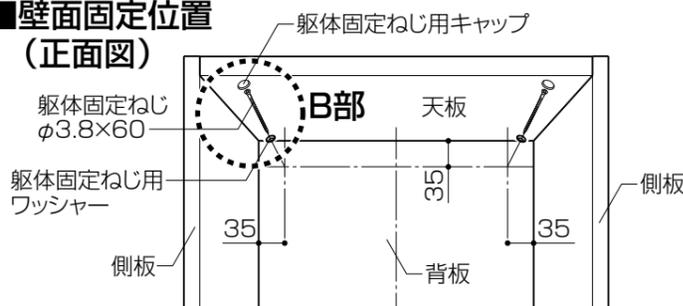
※水準器・下げ振りでキャビネットの水平・垂直を調整しながら躯体固定ねじφ3.8×60で壁面(栈木)に固定してください。



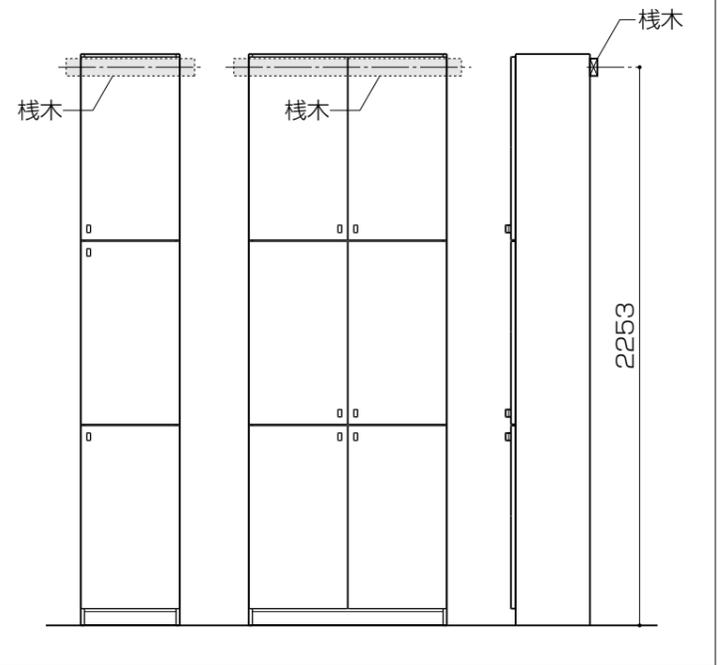
■B部詳細図



■壁面固定位置(正面図)



■栈木の設置位置



▲注意

●取付けねじは、必ず壁面の栈木又は18mmの合板に固定してください。転倒のおそれがあります。

- ①キャビネットを仮置きして、すき間がないように押付けます。
- ②キャビネット前面を揃えます。
- ③躯体固定ねじφ3.8×60(ワッシャー・キャップ同梱)で壁面に固定(2箇所)してください。

2 フィラーの取付け

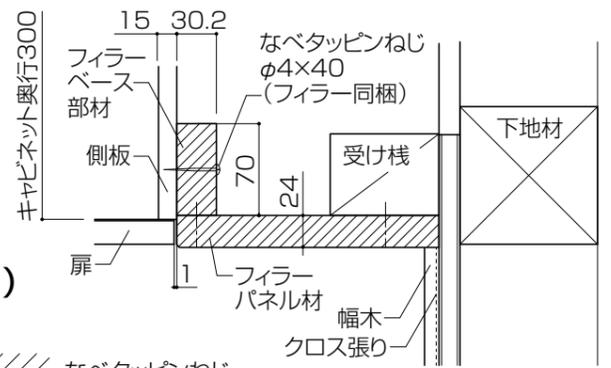
●壁面(躯体)固定前に、フィラーベース部材を取付けてください。

- ①縦方向固定時のフィラーベース部材は、キャビネット寸法に切断し、横方向固定時のフィラーベース部材は、各キャビネットW寸法ごとに切断して固定してください。
- ②フィラーベース部材は、400mmピッチで2箇所、同梱のなべタッピンねじφ4×40で固定します。
- ③取付け手順1③の「壁面への固定」「キャビネットの左右の連結」を行った後、キャビネット寸法を採寸して、フィラーパネル材を切断して取付けてください。

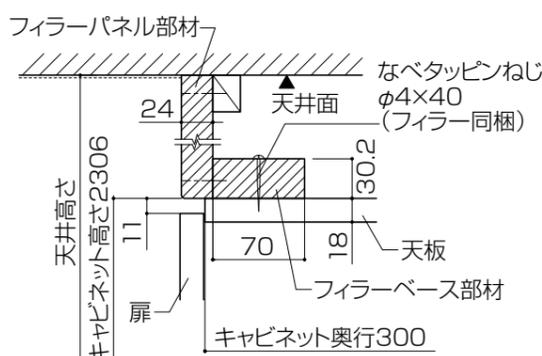
お願い

- ※フィラーパネル材は、連結したキャビネットを採寸して切断してください。
- ※フィラーベース部材は、キャビネットを躯体に固定する前に取付けてください。
- ※ベース部材ねじ固定の際は、キャビネット内部の部品穴と干渉しない位置に固定してください。又、天板固定の際は、耐震ラッチ固定ねじと干渉しない位置に固定してください。

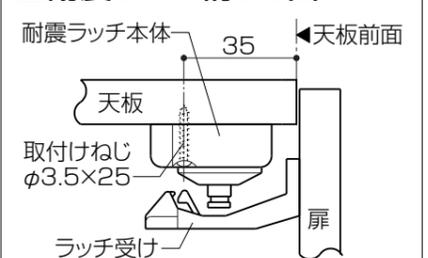
■納まり図(横断面図)



■納まり図(縦断面図)

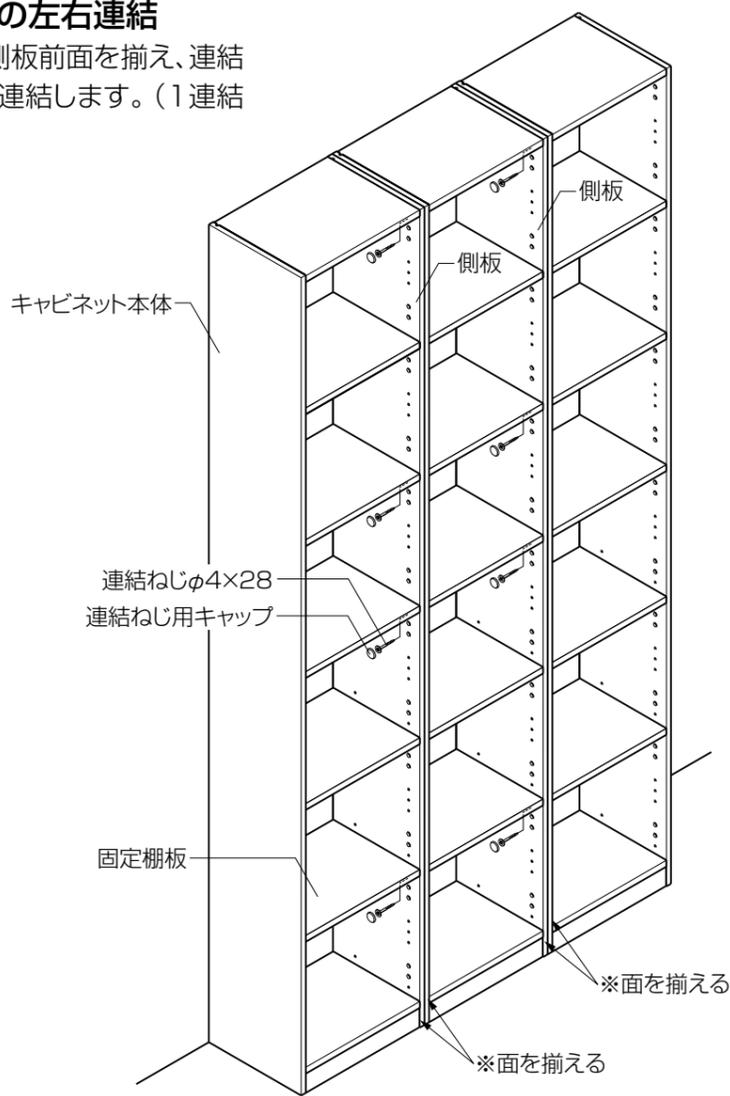


■耐震ラッチ納まり図



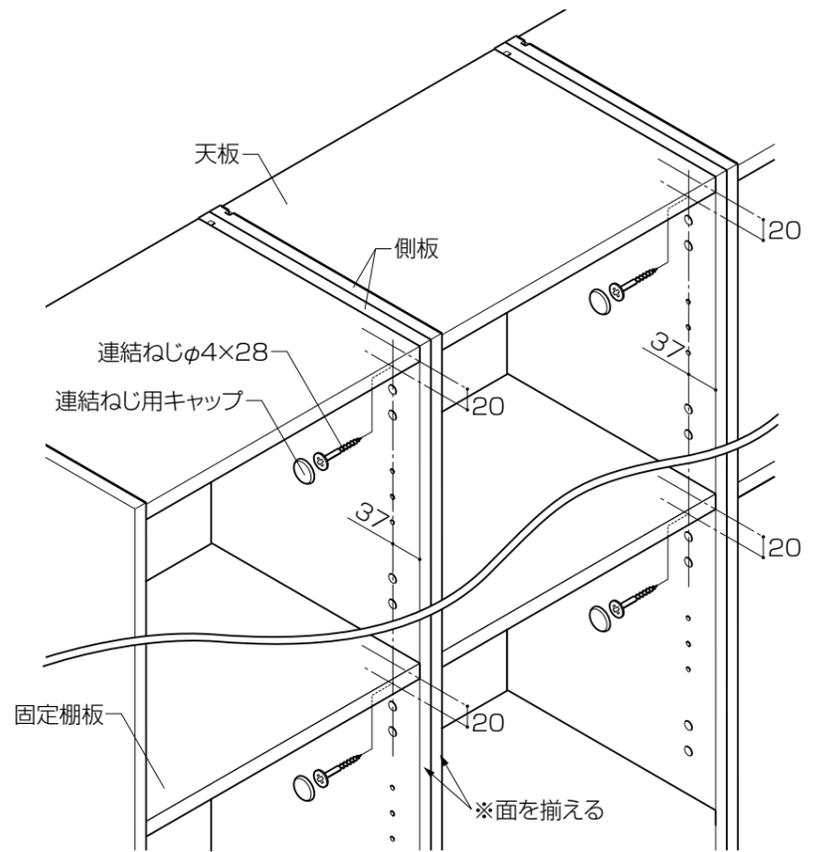
3 キャビネットの左右連結

●キャビネットの側板前面を揃え、連結ねじφ4×28で連結します。(1連結で4個所)



■連結ねじ固定位置

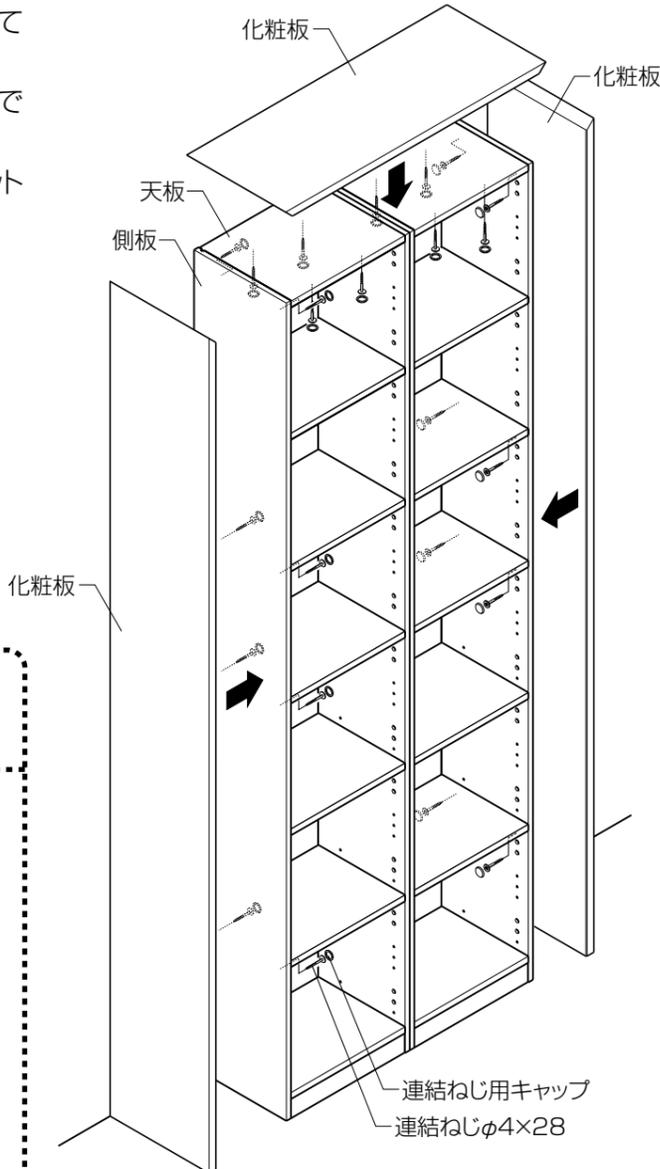
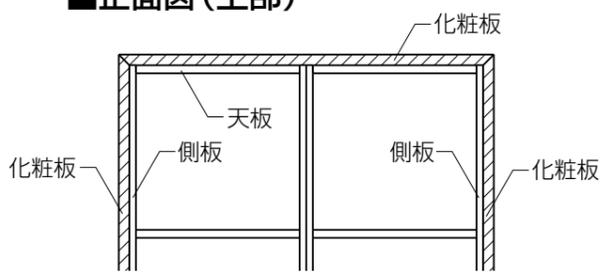
※部品の干渉に注意してねじ固定してください。
※天板・固定棚板より下図の寸法で、ねじ固定してください。



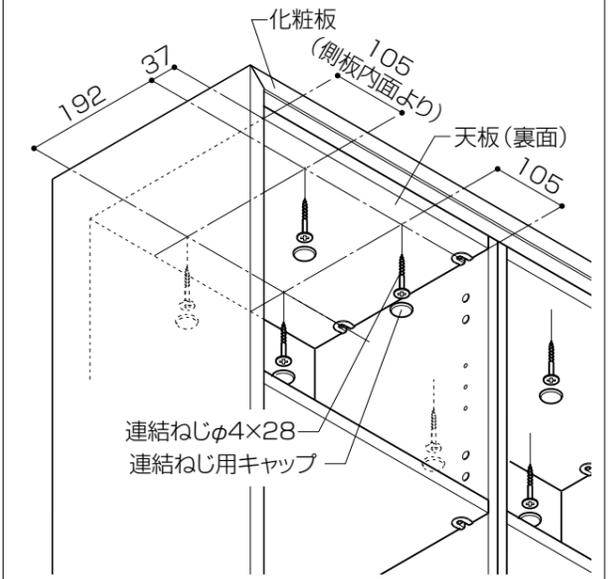
4 化粧板の取付け

- ①連結したキャビネットを採寸して、化粧板を切断してください。
 - ②化粧板をキャビネット内部から、連結ねじφ4×28で固定します。
- ※横方向の化粧板は、天板から4個所(各キャビネットごと)固定。
※縦方向の化粧板は、側板から8個所固定。

■正面図(上部)

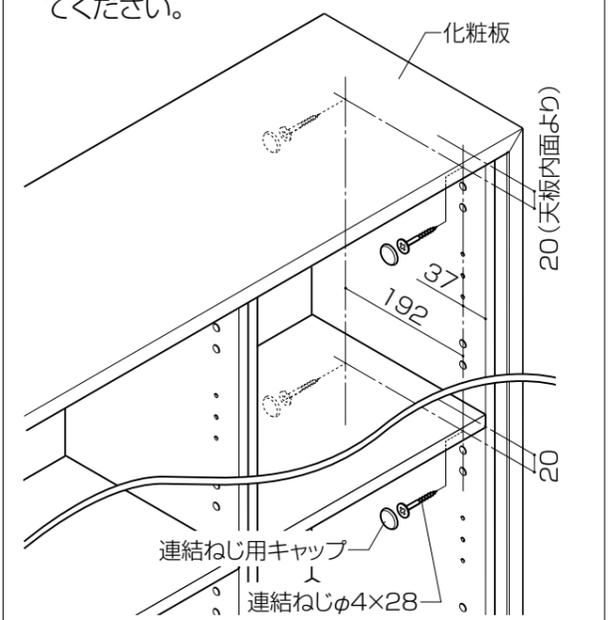


■化粧板取付け詳細(横方向)



■化粧板取付け詳細(縦方向)

※部品の干渉に注意してねじで固定してください。
※天板・固定棚板より下図の寸法で、ねじ止めしてください。



お願い
※化粧板は、必ず連結したキャビネットを採寸して切断してください。

■納まり参考図(横断面図)

5 見切り材の取付け

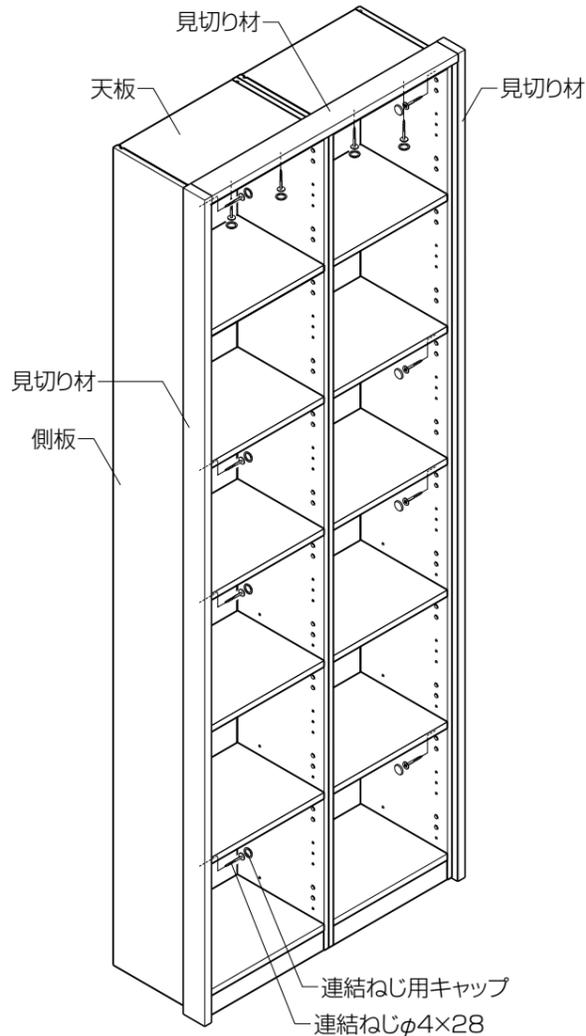
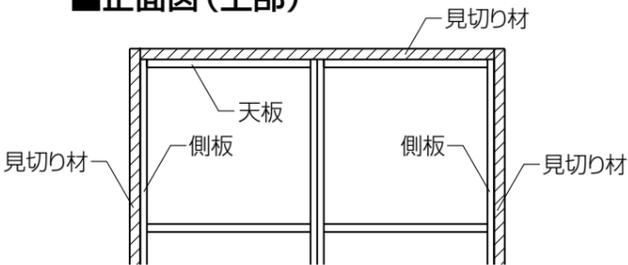
① 連結したキャビネットを採寸して、見切り材を切断してください。

② 見切り材をキャビネット内部から、連結ねじφ4×28で固定します。

※横方向の見切り材は、天板から2箇所（各キャビネットごと）固定。

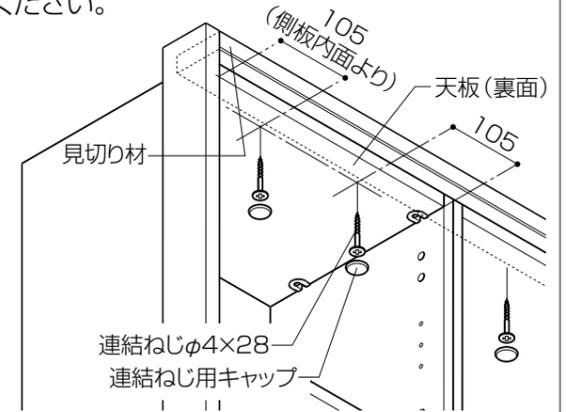
※縦方向の見切り材は、側板から4箇所固定。

■正面図（上部）



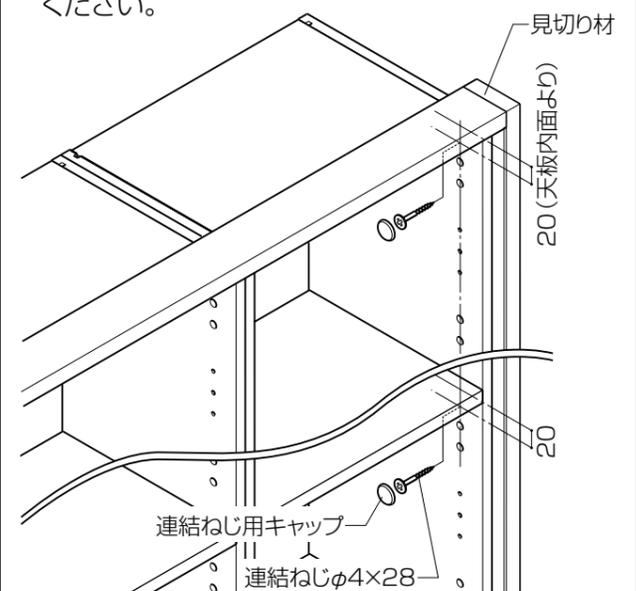
■見切り材取付け詳細（横方向）

※ 部品の干渉に注意してねじ固定してください。



■見切り材取付け詳細（縦方向）

※ 部品の干渉に注意してねじ固定してください。
※ 天板・固定棚板より下図の寸法で、ねじ止めしてください。



お願い
※見切り材は、必ず連結したキャビネットを採寸して切断してください。

■納まり参考図（横断面図）

6 開き扉の取付け位置について

※W400の場合、左右勝手は丁番座の側板取付け位置により選択できます。

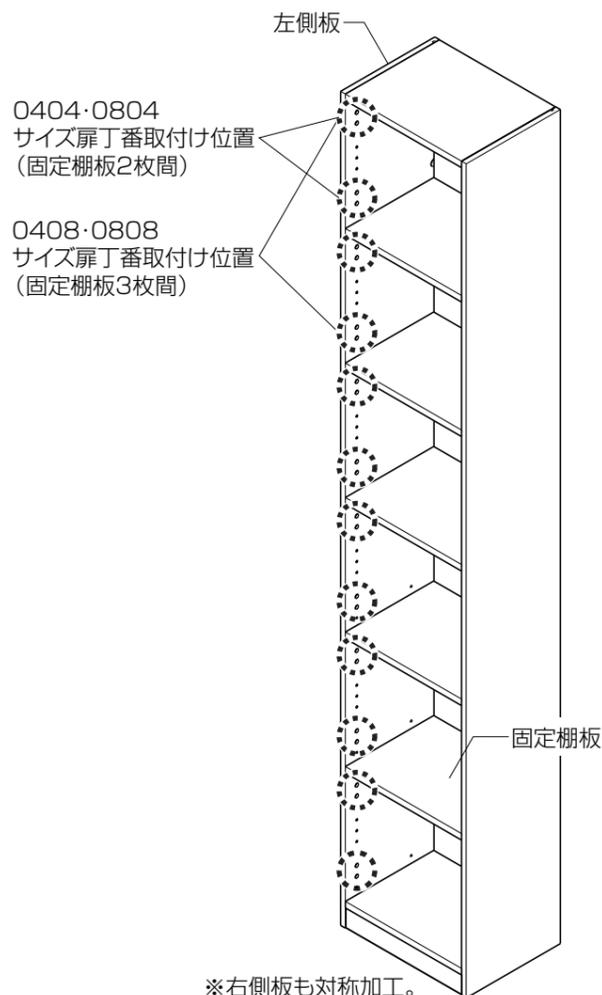
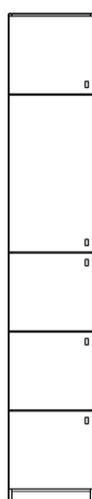
※0404・0804サイズの扉は固定棚板2枚間に取付けられます。扉を取付ける位置に合わせて丁番座を取付けてください。

※キャビネットへの丁番座の取付けおよび扉の取付けは、扉に同梱の取付け説明書を参照してください。

【例①】



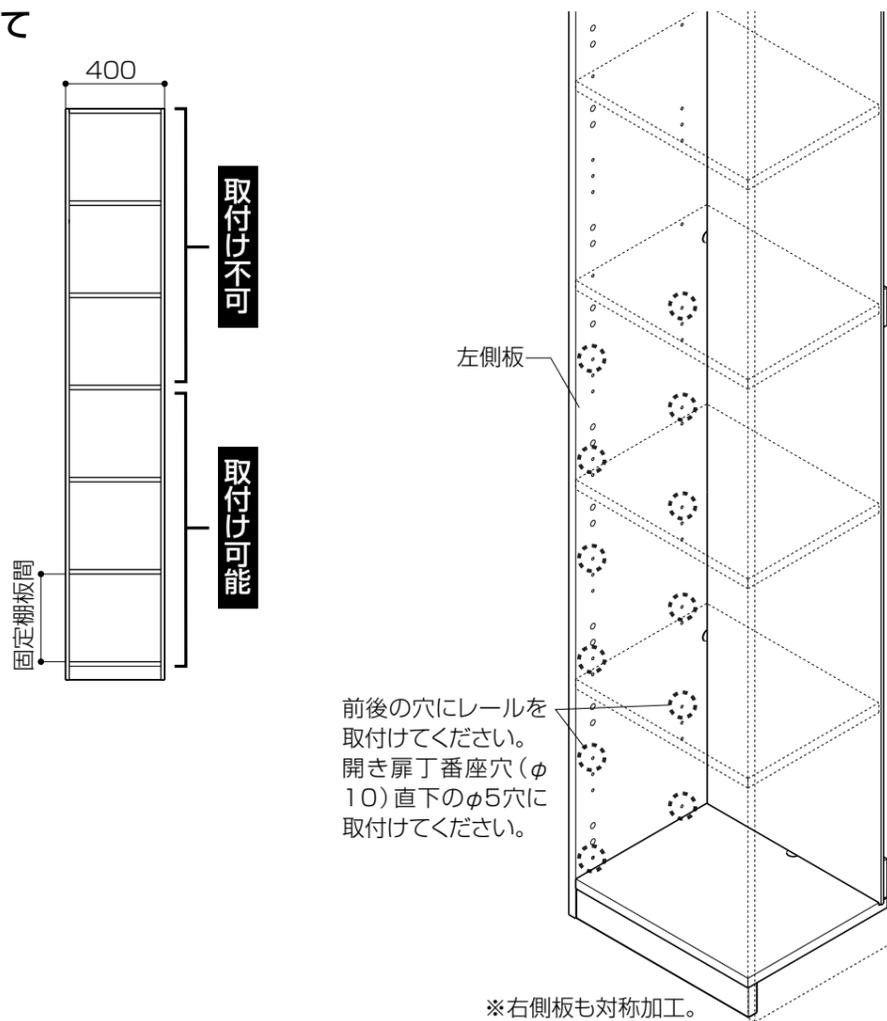
【例②】



※右側板も対称加工。

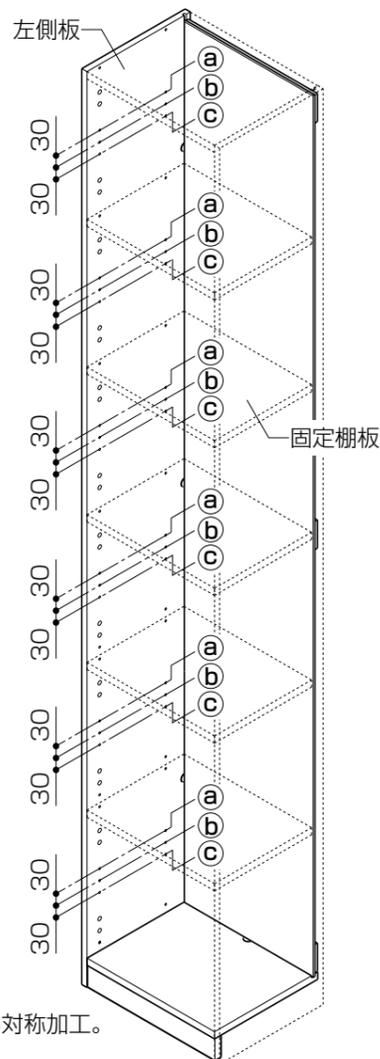
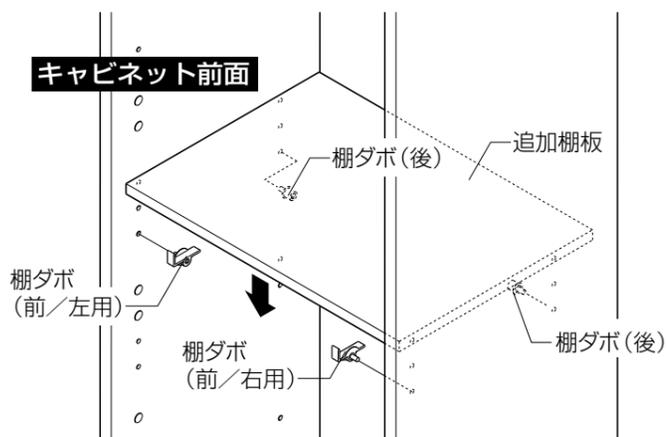
7 引出しの取付け位置について

- ※W400タイプのみ、固定棚間に引出し2個を取付けできます。
- ※下から3スパン分のみ、引出しが取付けできます。(☉印部の前後穴にレールを取付けてください。)
- ※引出しレールおよび引出し本体の取付けは引出しに同梱の取付け説明書を参照してください。



8 追加棚板の取付け

- 天板・地板・固定棚板間で、右図中のa~cの位置から選んで、取付けてください。
- 棚ダボ(前)には左右勝手があります。図を参照して取付けてください。



9 丁番穴隠しキャップの取付け

- ※丁番の取付けていない丁番穴を隠す丁番穴隠しキャップを同梱しています。必要に応じて取付けてください。(不足分は、有償部品で対応してください。)

